

平成20年8月7日

各 位



会 社 名 株式会社ベンチャーリパブリック
(コード番号：2177 大証ヘラクレス)
所 在 地 東京都港区西麻布四丁目3番11号
代 表 者 代表取締役社長 柴 田 啓
問 合 せ 先 取締役副社長 柴 田 健 一
(TEL. 03-6419-2901)

大阪証券取引所ヘラクレス市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日平成20年8月7日に大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット—「ヘラクレス」に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

上場に伴い、当社の最近の決算情報等につきましては、別添のとおりお知らせいたします。

以 上

平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年8月7日

上場会社名 株式会社ベンチャーリパブリック
コード番号 2177

上場取引所 大証ヘラクレス

代表者（役職）代表取締役社長（氏名）柴田 啓
問合わせ先責任者（役職）取締役副社長（氏名）柴田 健一

URL <http://www.vrg.jp/>

TEL : (03)6419-2901

（百万円未満切捨て）

1. 平成20年12月期第1四半期の業績（平成20年1月1日～平成20年3月31日）

（1）経営成績（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年12月期第1四半期	356 —	59 —	60 —	34 —
19年12月期第1四半期	— —	— —	— —	— —
(参考)19年12月期	1,254 —	206 —	212 —	327 —

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第1四半期	3,615 34	— —
19年12月期第1四半期	— —	— —
(参考)19年12月期	34,011 39	— —

(注) 当社は、平成20年12月期第1四半期が四半期財務諸表の開示の初年度であるため、前年第1四半期実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第1四半期	818	672	82.2	69,760 92
19年12月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)19年12月期	787	637	81.0	66,145 57

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第1四半期	30	△2	—	509
19年12月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)19年12月期	170	△71	△0	481

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第1四半期末	
	円	銭
20年12月期第1四半期	—	—
19年12月期第1四半期	—	—

3. 平成20年12月期の業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万	%	百万	%	百万	%	円	銭
中間期(見込)	729	28.8	113	2.7	116	3.6	66	△74.1	68	78
通 期	1,568	25.0	230	11.7	224	5.7	132	△59.6	129	33

4. その他

- (1) 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3) 会計監査人の関与 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国経済は、米国の金融不安や円高の進行、原油価格の高騰に加え個人消費も力強さを欠くなど、景気の先行きは不透明感が一層増してきました。

このような状況下ではありましたが、平成20年3月には「コネコネット」の兄弟サイト「オンラインゲーム・コネコ」をオープンするなど積極的にカテゴリーの拡充を行うことにより、当社が運営するサイトに対するトラフィックは概ね順調に推移してまいりました。

その結果、当第1四半期における業績は売上高356,372千円、営業利益59,015千円、経常利益60,062千円、四半期純利益34,844千円と高水準となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における財政状態は、総資産818,190千円となり、前事業年度に比べ30,955千円増加しました。これは主に現金及び預金の増加48,125千円によるものであります。

負債合計については、145,842千円となり前事業年度に比べ3,889千円減少致しました。これは主に未払法人税等の減少1,183千円などによるものであります。

また、純資産については672,348千円となり前事業年度に比べ34,844千円増加致しました。これは増益に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

キャッシュ・フローについては第1四半期末の現金及び現金同等物の残高が509,919千円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは30,593千円となっており、これは主に税引前四半期純利益61,493千円の計上があった一方で、法人税等の支払が△27,832千円あったことによるものであります。投資活動によるキャッシュ・フローについては有形固定資産の取得及びソフトウェアの取得、また本社事務所の賃料の値上げに伴った敷金の支出により△2,468千円となっております。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年6月中間期（見込）については、現時点における着地見込み数値を記載しております。

平成20年6月中間期（見込）の1株当たり当期純利益は、中間期末時点の発行済株式数963,800株（潜在株式は考慮しない）により算出しております。

平成20年12月期（予想）の1株当たり当期純利益は、公募予定株数60,000株を含めた予定期末発行済株式数1,023,800株（潜在株式は考慮しない）により算出しております。

なお、業績予想に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(千円)		構成比 (%)	金額(千円)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金		509,919		461,794		
2. 売掛金		151,136		147,690		
3. その他	※2	41,379		62,346		
貸倒引当金		△2,122		△3,354		
流動資産合計			700,312	85.6	668,476	84.9
II 固定資産						
1. 有形固定資産	※1	49,819		51,054		
2. 無形固定資産		6,510		6,254		
3. 投資その他の資産						
(1) その他		66,598		66,700		
貸倒引当金		△5,050		△5,250		
投資その他の資産合計		61,548		61,450		
固定資産合計			117,878	14.4	118,758	15.1
資産合計			818,190	100.0	787,235	100.0

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 買掛金		17,998		16,275		
2. 未払法人税等		26,561		27,744		
3. ポイント引当金		10,108		9,461		
4. その他	※2	85,637		90,174		
流動負債合計			140,306	17.1	143,655	18.2
II 固定負債			5,535	0.7	6,076	0.8
負債合計			145,842	17.8	149,731	19.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金			223,543	27.3	223,543	28.4
2. 資本剰余金						
(1) 資本準備金		243,796		243,796		
資本剰余金合計			243,796	29.8	243,796	31.0
3. 利益剰余金						
(1) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金		205,128		170,283		
利益剰余金合計			205,128	25.1	170,283	21.6
4. 自己株式			△120	△0.0	△120	△0.0
株主資本合計			672,348	82.2	637,503	81.0
純資産合計			672,348	82.2	637,503	81.0
負債純資産合計			818,190	100.0	787,235	100.0

(注) 前年同四半期会計期間末については、四半期決算を実施しておりませんので、記載を省略しております。

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		356,372	100.0	1,254,715	100.0
II 売上原価		69,499	19.5	229,262	18.3
売上総利益		286,872	80.5	1,025,453	81.7
III 販売費及び一般管理費		227,856	63.9	818,540	65.2
営業利益		59,015	16.6	206,912	16.5
IV 営業外収益	※1	1,051	0.3	5,373	0.4
V 営業外費用		5	0.0	17	0.0
経常利益		60,062	16.9	212,269	16.9
VI 特別利益	※2	1,431	0.4	210,897	16.8
VII 特別損失		—	—	2,121	0.1
税引前四半期 (当期)純利益		61,493	17.3	421,044	33.6
法人税、住民税及び 事業税	※4	26,649	7.5	93,246	7.5
四半期(当期)純利益		34,844	9.8	327,798	26.1

(注) 前年同四半期会計期間については、四半期決算を実施しておりませんので、記載を省略しております。

(3) 四半期株主資本等変動計算書

(当第1四半期会計期間 自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	繰越利益剰余金			
平成19年12月31日 残高 (千円)	223,543	243,796	170,283	△ 120	637,503	637,503
当四半期会計期間中の 変動額						
四半期純利益	—	—	34,844	—	34,844	34,844
当四半期会計期間中の 変動額合計 (千円)	—	—	34,844	—	34,844	34,844
平成20年3月31日 残高 (千円)	223,543	243,796	205,128	△ 120	672,348	672,348

(前事業年度 自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	繰越利益剰余金			
平成18年12月31日 残高 (千円)	223,543	243,796	△157,514	△ 120	309,705	309,705
事業年度中の変動額						
当期純利益	—	—	327,798	—	327,798	327,798
事業年度中の変動額 合計 (千円)	—	—	327,798	—	327,798	327,798
平成19年12月31日 残高 (千円)	223,543	243,796	170,283	△ 120	637,503	637,503

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	(参考)前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益		61,493	421,044
減価償却費		4,466	15,177
長期前払費用償却		624	2,500
負ののれん償却額		△501	△2,005
貸倒引当金の増減額(△は減少)		△1,431	5,979
ポイント引当金の増減額(△は減少)		647	4,776
受取利息		△421	△826
支払利息		—	0
固定資産除却損		—	2,121
抱合株式消滅差益		—	△210,897
売上債権の増減額(△は増加)		△3,445	△39,790
未収入金の増減額(△は増加)		2,788	△2,385
破産更生債権等の増減額(△は増加)		200	△4,110
仕入債務の増減額(△は減少)		1,722	5,110
未払金の増減額(△は減少)		△2,873	9,370
未払消費税等の増減額(△は減少)		△3,942	5,544
前払費用の増減額(△は増加)		△656	△18,422
預り金の増減額(△は減少)		△3,910	7,109
前受金の増減額(△は減少)		△1,388	2,646
その他		4,587	6,049
小計		57,959	208,992
利息の受取額		467	789
利息の支払額		—	△0
法人税等の支払額		△27,832	△70,514
法人税等の還付額		—	31,184
営業活動によるキャッシュ・フロー		30,593	170,451
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の除却による支出		—	△1,321
有形固定資産の取得による支出		△375	△46,689
ソフトウェアの取得による支出		△1,370	△4,086
敷金保証金の支払額		△723	△18,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,468	△71,080

		当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	(参考)前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出		—	△405
財務活動によるキャッシュ・フロー		—	△405
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		28,125	98,965
V 現金及び現金同等物の期首残高		481,794	35,606
VI 子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	347,222
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	※1	509,919	481,794

(注) 前年同四半期会計期間については、四半期決算を実施しておりませんので、記載を省略しております。

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
1. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物 8～15年 工具器具備品 4～8年</p> <p>(追加情報) 法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価格の5%に到達した事業年度の翌事業年度より、取得価格の5%相当額と備忘価格との差額を5年間で均等償却し減価償却費に含めて計上することにしております。 これによる損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ のれん・・・5年による定額法 ・ ソフトウェア・・・ 自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。 <p>(3) 長期前払費用 定額法を採用しております。</p>	<p>(1) 有形固定資産 同 左</p> <p>(2) 無形固定資産 同 左</p> <p>(3) 長期前払費用 同 左</p>
2. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) ポイント引当金 ポイント使用による将来の支出に備えるため、使用実績率に基づき将来使用されると見込まれる金額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同 左</p> <p>(2) ポイント引当金 同 左</p>

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

当第1四半期会計期間末 (平成20年3月31日)	前事業年度末 (平成19年12月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 <div style="text-align: right;">23,727千円</div>	※1 有形固定資産の減価償却累計額 <div style="text-align: right;">19,765千円</div>
※2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺の上、流動負債の「その他」に含めて表示しております。	_____

(四半期損益計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前事業年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
※1 営業外収益の主要項目 受取利息 421千円 負ののれん償却額 501千円 <div style="text-align: center;">_____</div>	※1 営業外収益の主要項目 受取利息 826千円 負ののれん償却額 2,005千円
※2 特別利益の主要項目 抱合株式消滅差益 210,897千円	
3 減価償却実施額 有形固定資産 3,962千円 無形固定資産 543千円	3 減価償却実施額 有形固定資産 12,991千円 無形固定資産 2,341千円
※4 税効果会計の適用に当たり「簡便法」を採用しておりますので、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。	_____

(四半期株主資本等変動計算書関係)

当第1四半期会計期間(自平成20年1月1日至平成20年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位:株)

	前事業年度末 株式数	当第1四半期会計期間 増加株式数	当第1四半期会計期間 減少株式数	当第1四半期会計期 間末株式数
発行済株式				
普通株式(注)	9,638.49	—	0.49	9,638
合計	9,638.49	—	0.49	9,638
自己株式				
普通株式	0.6	—	0.6	—
合計	0.6	—	0.6	—

(注)発行済株式及び自己株式の減少は、単元株制度導入による1株に満たない端数株式の切捨てによるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の 内訳	新株予約権の目的と なる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当第1四半 期会計期間 末残高 (千円)
			前事業 年度末	当第1四半 期会計期間 増加	当第1四半 期会計期間 減少	当第1四半 期会計期間 末	
提出会社	ストックオプションとし ての新株予約権	—	—	—	—	—	
合計			—	—	—	—	

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

前事業年度(自平成19年1月1日至平成19年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位:株)

	前事業年度末株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
発行済株式				
普通株式	9,638.49	—	—	9,638.49
合計	9,638.49	—	—	9,638.49
自己株式				
普通株式	0.6	—	—	0.6
合計	0.6	—	—	0.6

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の 内訳	新株予約権の目的と なる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年度 末残高 (千円)
			前事業 年度末	当事業 年度増加	当事業 年度減少	当事業 年度末	
提出会社	ストックオプションとし ての新株予 約権	—	—	—	—	—	
合計			—	—	—	—	

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)														
<p>※1 現金及び現金同等物の第1四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">509,919千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">_____</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">509,919千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	509,919千円		_____	現金及び現金同等物	509,919千円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">461,794千円</td> </tr> <tr> <td>短期貸付金に含まれる現金同等物</td> <td style="text-align: right;">20,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">_____</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">481,794千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	461,794千円	短期貸付金に含まれる現金同等物	20,000千円		_____	現金及び現金同等物	481,794千円
現金及び預金勘定	509,919千円														

現金及び現金同等物	509,919千円														
現金及び預金勘定	461,794千円														
短期貸付金に含まれる現金同等物	20,000千円														

現金及び現金同等物	481,794千円														

(リース取引関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第1四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>70,745</td> <td>14,997</td> <td>55,747</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>53,520</td> <td>10,824</td> <td>42,695</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124,265</td> <td>25,821</td> <td>98,443</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	70,745	14,997	55,747	ソフトウェア	53,520	10,824	42,695	合計	124,265	25,821	98,443	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>61,673</td> <td>14,291</td> <td>47,382</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>49,020</td> <td>8,087</td> <td>40,932</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>110,693</td> <td>22,378</td> <td>88,314</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	61,673	14,291	47,382	ソフトウェア	49,020	8,087	40,932	合計	110,693	22,378	88,314
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)																														
工具器具備品	70,745	14,997	55,747																														
ソフトウェア	53,520	10,824	42,695																														
合計	124,265	25,821	98,443																														
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																														
工具器具備品	61,673	14,291	47,382																														
ソフトウェア	49,020	8,087	40,932																														
合計	110,693	22,378	88,314																														
(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額 1年以内 25,227千円 1年超 74,799千円 合計 100,027千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額 1年以内 22,018千円 1年超 67,653千円 合計 89,672千円																																
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 6,931千円 減価償却費相当額 6,403千円 支払利息相当額 758千円	(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 19,591千円 減価償却費相当額 17,915千円 支払利息相当額 2,471千円																																
(4) 減価償却費相当額の算出方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	(4) 減価償却費相当額の算出方法 同 左																																
(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	(5) 利息相当額の算定方法 同 左																																

(有価証券関係)

当第1四半期会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

該当事項はありません。

前事業年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

該当事項はありません。

前事業年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当第1四半期会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

該当事項はありません。

前事業年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)		前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	
1株当たり純資産額	69,760円92銭	1株当たり純資産額	66,145円57銭
1株当たり四半期純利益	3,615円34銭	1株当たり当期純利益	34,011円39銭
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。</p>		<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。</p>	

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益の算定上の基礎

項目	当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
四半期(当期)純利益(千円)	34,844	327,798
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益(千円)	34,844	327,798
普通株式の期中平均株式数(株)	9,637	9,637
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権 (新株予約権の数923個)	新株予約権 (新株予約権の数928個)

(重要な後発事象)

当第1四半期会計期間
(自 平成20年1月1日
至 平成20年3月31日)

(株式の分割)

平成20年4月18日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行いたしました。

平成20年5月7日付をもって、普通株式1株につき100株に分割しております。

(1) 分割により増加する発行可能株式総数
普通株式 3,465,000株

(2) 分割により増加する発行済株式数
普通株式 954,162株

(3) 分割方法

平成20年5月6日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有株式数を、1株につき100株の割合をもって分割しております。

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前期における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当期における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。

当第1四半期会計期間	前事業年度
1株当たり純資産額 697円60銭	1株当たり純資産額 661円46銭
1株当たり四半期純利益 36円15銭	1株当たり当期純利益 340円11銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。